

三井不動産株式会社が発行するグリーンボンドへの投資のお知らせ ～脱炭素社会の実現に向けたグリーンファイナンスを支援～

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：南 啓二／本社：東京都千代田区／以下 ソニー銀行）は、三井不動産株式会社（以下 三井不動産）が発行するグリーンボンド（以下 本債券）への投資を実施しましたのでお知らせいたします。

三井不動産のグリーンボンドにより調達された資金は、全額が「東京ミッドタウン八重洲」（所在：東京都中央区八重洲二丁目）への投資資金に充当されます。「東京ミッドタウン八重洲」は、環境認証としては、CASBEE-建築（新築）で最高評価の「Sランク」の性能を達成しているほか、DBJ Green Building認証の「5スター」または「4スター」の取得を予定しています。また、三井不動産が保有・開発した全国5ヶ所の太陽光発電所の環境価値を「トラッキング付非化石証書」として付加し、使用電力をグリーン化する「グリーン電力提供サービス」が導入されます。

三井不動産は、「グリーンボンド原則（Green Bond Principles）2021」および「グリーンボンドガイドライン2020年版」などに即したグリーンファイナンスフレームワークを策定し、グリーンボンドの発行を含むグリーンファイナンスを実施しています。また、三井不動産は、三井不動産グループ全体で温室効果ガス排出量を2030年度までに40%削減（2019年度比）、2050年度までにネットゼロを目指す「脱炭素社会の実現に向けたグループ行動計画」に基づき、省エネ性能の向上やグリーン電力の導入といった具体的なアクションに取り組んでいます。

ソニー銀行は、本債券への投資を通じ、SDGsの実現に貢献すると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、ソニーフィナンシャルグループ共通のESG投資方針に則して、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

本債券の概要

案件名	三井不動産株式会社
年限	5年
発行額	400億円
発行日	2022年7月14日

以上